

AGRI

Vol.51

目次

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| ●とちぎ農業経営・就農支援センター……………P1 | ●農作業中の熱中症を予防しましょう……………P6 |
| ●認定農業者紹介(株)千葉ファーム……………P2 | ●みどりチェックに取り組みましょう……………P6 |
| ●認定農業者紹介(農)石那田ファーム……………P3 | ●その畦畔、邪魔ではないですか??……………P7 |
| ●農業近代化資金について……………P2-3 | ●農地の貸し借りは農地バンクへ……………P8 |
| ●カメムシの吸汁害から農作物を守りましょう! ……P4 | ●マルシェ出展者募集……………P8 |
| ●水稻のイネカメムシ対策……………P5 | ●農業体験イベント掲載者募集……………P8 |

認定農業者の皆様へ

栃木県河内農業振興事務所長 齋藤 寿

認定農業者の皆様には、日頃より経営の改善や地域での活動を通じて、河内地域の農業・農村の振興や地域経済の発展に多大なるご貢献をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、農業・農村を取り巻く情勢は、担い手の減少や高齢化の進行、気候変動による異常気象への対応に加え、昨今の米の需給逼迫や小売価格の高騰、米国における追加関税の発動など様々な課題を抱えております。こうした中、昨年改正された食料・農業・農村基本法に基づき、サステナブルな農業構造の構築等を盛り込んだ基本計画が閣議決定されたところです。

本県におきましても、新たな課題に的確に対応しながら、最終年度を迎える「とちぎ農業未来創生プラン」の総仕上げに向けて、農業人材の確保・育成やスマート農業等の推進、園芸大国とちぎの実現などに取り組んでいるほか、カメムシの被害防止対策など気候変動への対応にも力を入れて参ります。

認定農業者の皆様には、これらの取組の中心的存在として、自らの経営改善はもとより、地域農業の振興にも引き続きご尽力いただけることを期待しております。



とちぎ農業経営・就農支援センターのご案内

栃木県農業振興公社内に「とちぎ農業経営・就農支援センター」が設置されています。皆様に各種専門家を派遣して、経営改善や経営発展をお手伝いします。



お悩み・お困りごと
ご相談ください。
専門家が
サポートします。

問合せ先：経営普及部 経営指導課 TEL：028-626-3072

発行 栃木県河内農業振興事務所

～ 認定農業者紹介 ～

株式会社 千葉ファーム 代表取締役会長 **千葉 恭裕** さん

● 経営の概要

宇都宮市篠井町

【経営規模】

ほうれんそう 200a



● 経営発展のあゆみ

「篠井地区における耕作放棄地の解消」、「雇用創出による地域活性化」、「食料自給率の向上」、「新規参入者の確保」といった課題解決に繋がりたいという思いから、2017 年に農地所有適格法人として農業参入しました。

2020 年 7 月に GLOBAL G.A.P.(Good Agricultural Practices) を取得し、品質の高いほうれんそうを通年栽培しています。

● 経営改善の取組

有機質肥料を主とした独自ブレンドの肥料等で季節に合わせた土壌管理を行うほか、地下深くから汲み上げた良質な水でほぼ農薬を使わない栽培を行っています。

作物に適した条件で栽培することで鮮度を長めに保つことができ、一年を通して皆様の食卓にお届けすることを目指しています。

● 今後の展望

最近、SDGs（持続可能な開発目標）が話題になっていますが、農業とも深い関わりがあると考えています。その中で私たちは、SDGs の達成に向けた取り組みとして、ゴミ・廃棄物削減(目標 8、9、11、12)、環境問題への取り組みの公表(目標 12、16)、労働時間の是正(目標 3、8)、SDGs 経営の推進(目標 9、17)を実践していきます。

農業近代化資金について

農業近代化資金とは…

地域の担い手となる農業者の段階的な経営発展を促進するために必要な資金について、長期かつ低利な資金として融通されるよう、融資機関に対し県(及び市町)が利子補給を行っている資金です。

● 主な資金種類等

○ 認定農業者育成確保資金

- ・ 貸付対象者 … 認定農業者
- ・ 貸付限度額 … 個人 1,800 万円 法人 2 億円
- ・ 融資率 … 100%

○ 一般資金

- ・ 貸付対象者 … 農業者、任意団体、集落営農組織等
- ・ 貸付限度額 … 個人 1,800 万円 法人・任意団体等 2 億円
- ・ 融資率 … 80%

※ 融資率 = 貸付額 ÷ 事業費 × 100



～ 認定農業者紹介 ～

農事組合法人石那田ファーム 代表理事組合長 高橋 英夫 さん

● 経営の概要

宇都宮市石那田町

【経営規模】

水稲	23ha
飼料用米	14ha
小麦	5ha
大豆	5ha
スイートコーン	0.3ha



● 経営発展のあゆみ

農事組合法人 石那田ファームは、宇都宮市上石那田地区で行われた土地改良事業(2015年度～2024年度)をきっかけに、地域農業の担い手不足や高齢化といった課題に対応するため、2019年に設立されました。

● 経営改善の取組

主力作物は水稲で、ドローンを活用した播種や薬剤散布などスマート農業技術を積極的に導入し、省力化とコスト削減を図りながら、効率的な農業経営を実現しています。水稲の湛水直播栽培には4年前から取り組んでおり、育苗や苗の移植作業などの大幅な労力削減に繋がっています。

また、高齢化や後継者不足により耕作が難しくなった農地を積極的に受け入れ、設立当初から規模拡大を進めてきました。現在では、土地改良事業エリア内の9割以上の農地が石那田ファームに集積され、地域の担い手としての役割を担っています。

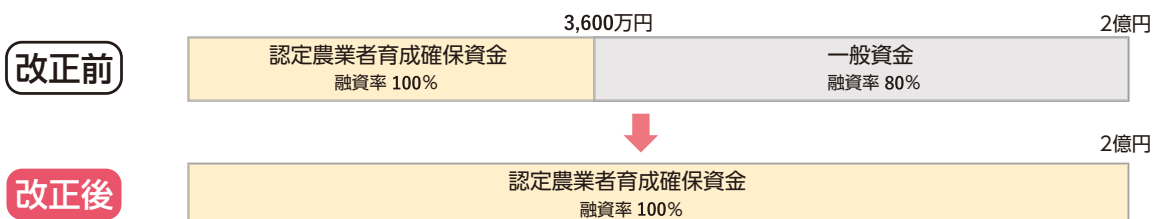
● 今後の展望

今後は、地域の農地を守りながら、法人としての運営を通じて、次世代への農業の継承を目指します。上石那田土地改良区との連携をさらに深め、農業所得の安定を図るための計画的な作付けや転作作物の導入、省力化技術のさらなる活用、収量向上への取組など、多角的な経営戦略を展開していく予定です。また、作業の効率化や地域住民との協力体制の構築などを通じて、地域農業の持続可能性を高めていきたいと考えています。

農業近代化資金制度の一部改正について

2025年1月1日から農業近代化資金制度が一部改正されました

認定農業者である法人について、貸付限度額2億円の範囲内で融資率100%での借入が可能となりました。



カメムシの吸汁害から農作物を守りましょう！

2025 年度は越冬したカメムシ類の成虫が多く、多発生が懸念されるため、発生予察の情報収集と、ほ場内(特に周縁部)観察をこまめに行い、飛来を確認したら必ず薬剤防除を実施しましょう(過剰防除にならないように注意！)。

カメムシ類の姿					
種 類	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	カスミカメ類	ミナミアオカメムシ	アオクサカメムシ
加害作物	夏秋なす果樹類	夏秋なす果樹類 大豆	夏秋なす	夏秋なす大豆	夏秋なす大豆
カメムシ類の姿					
種 類	ツヤアオカメムシ	イチモンジカメムシ	ホソヘリカメムシ	ブチヒゲカメムシ	クモヘリカメムシ
加害作物	果樹類	大豆	大豆	大豆	水稻

●カメムシ類の防除対策

・ほ場への侵入を防ぐ！

夏秋なすではソルゴーや防虫ネット、果樹類では多目的防災網を活用し、ほ場への侵入を防ぎましょう。

・適切に薬剤散布を行いましょ！

薬剤抵抗性の発達を防ぐため同一系統、同一 RAC コードの連用を避けましょ。

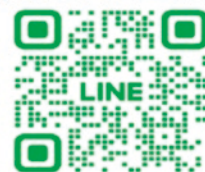
また、カメムシ類の過剰防除はハダニ類などの発生を助長します。飛来を確認した後の防除を徹底ましょ。

・周辺を除草ましょ！

カメムシの種類によっては、雑草地で繁殖するものがあるため、ほ場周りの除草も重要です。

栃木県農業防災ラインでも随時情報を発信中です。

QRコードもしくはIDから
お友だち登録を



LINE ID

@756bxcgu

水稻のイネカメムシ対策

2024年度は県内60%（15/25）の市町でイネカメムシの発生が確認され、特に県南地域における水稻への被害は甚大でした。

宇都宮市・上三川町におけるカメムシ類加害粒の発生割合は3.6%と大きな被害ではありませんでしたが、2025年産では梅雨明け以降に多発する危険性がありますので、出穂期や乳熟初期の防除や収穫後の耕うんなど総合的な防除対策が重要となります。



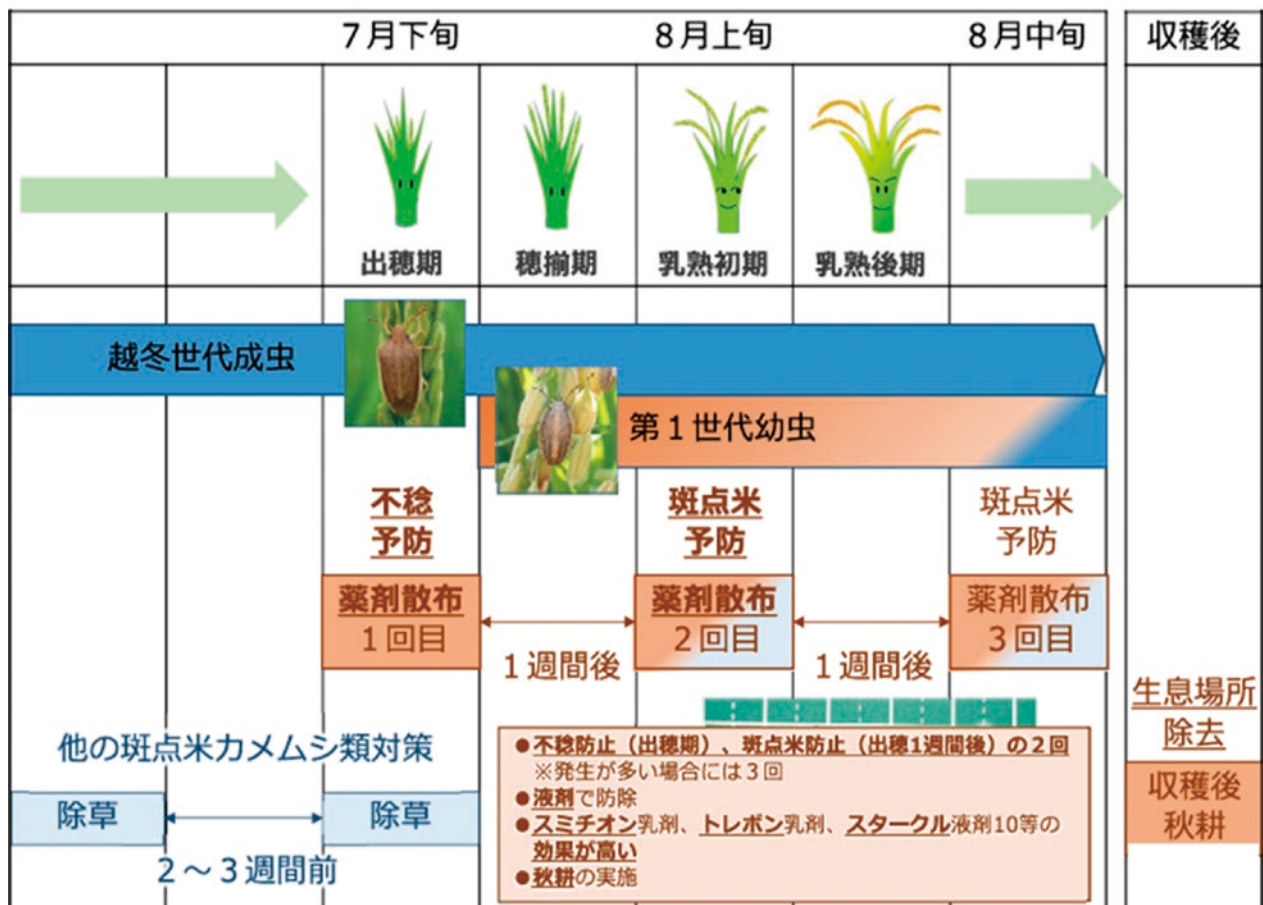
イネカメムシの成虫

＜イネカメムシとは？＞

- 出穂期～登熟初期の加害 → 不稔
- 登熟初期～後期の加害 → 斑点米 → 籾の基部から吸汁され黒色化
⇒ 他種は側面や頂部が黒色化するため、被害粒による判別可能
- 活動時期は7月～10月頃、7月下旬～9月中旬頃に産卵し、11～6月は、雑木林の落葉下やジャノヒゲの隙間で越冬



＜イネカメムシが多発した場合の防除ポイント＞



農作業中の熱中症を予防しましょう！

近年、夏期の高温により、農作業中に熱中症になる人が増加しています。熱中症は正しい知識を身につけ、適切に予防を行っていきましょう。

農作業中の熱中症事故

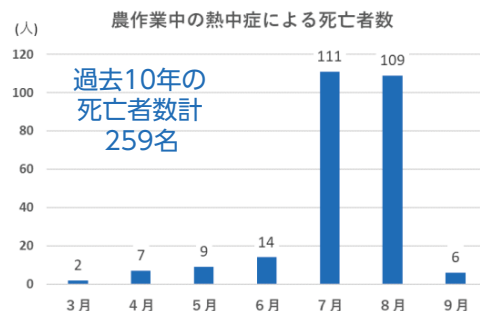
- 毎年、全国で約 30 名の方が農作業中の熱中症で死亡
- 死亡事故の約 85% が 7 ～ 8 月に発生

熱中症予防のポイント

- 高温時の作業を避けましょう
- こまめな休憩と水分補給を行いましょ
- 単独作業を避けましょ
- 熱中症対策アイテムを活用ましょ



詳しくは、
農林水産省のHPへ



労働者を雇用する農業者のみなさま

2025 年 6 月 1 日より熱中症対策が義務化されました。

対象は、WBGT（暑さ指数）が 28 度以上又は気温 31 度以上の環境下で連続して 1 時間以上又は 1 日あたり 4 時間を超えて作業を行う事業者とされています。

事業者には労働者を雇用する農業者のみなさまや農業法人も含まれます。

義務化された対策

- ・ 熱中症の恐れがある労働者を早期発見し報告する体制を整備する必要があります
- ・ 熱中症の症状が悪化しないよう、具体的な措置とその実施手順を定める必要があります

みどりチェックに取り組みましょ

環境負荷低減のクロスコンプライアンスについて

農林水産省の補助金等を受けるには、環境負荷低減のクロスコンプライアンス（通称：みどりチェック）という環境に配慮した取組を実施し、そのチェックシートを提出することが必要になります。みどりチェックは、農業を続けながら、自然や地域の環境を守るための基本的なルールを守っているかを確認するものです。2024 年度から段階的に導入されており、2027 年度からは義務化される予定です。



各種支援にあたり、
環境負荷低減の最低限の取組を要件化

各補助事業等の目的と 環境負荷低減の両立へ！



詳しくは、
農林水産省の HP へ

その畦畔、邪魔ではないですか？？

畦畔除去による区画拡大、暗渠排水、用排水路整備等に対する補助事業があります!!※1

※1 補助事業名：農地耕作条件改善事業

補助内容

定額助成

標準的な工事費の
1/2相当

面積や延長ごとに決められた額を助成

○区画拡大の場合（例示）

【畦畔除去のみの場合】

3.5万円/100m

【ほ場の高低差が10cmを超え、表土扱いありの場合】

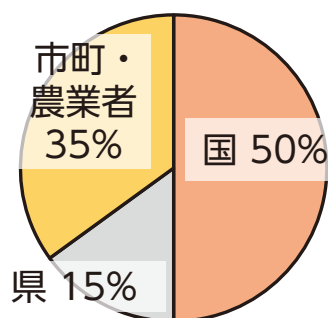
25.0万円/10a

【ほ場の高低差が10cm以下で、表土扱いなしの場合】

6.0万円/10a

定率助成

事業費に対して、決められた率を助成



イメージ

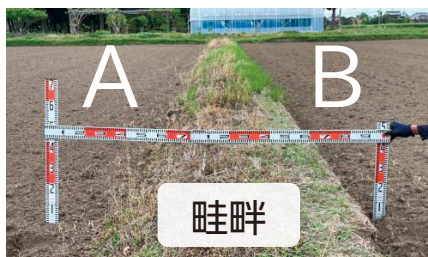
実際に定額助成を受けるためのイメージです！

Step1 農地をピックアップ



この畦畔をなくしたい！

Step2 ほ場の高低差を確認



Step3 条件（単価）の確認

- ・水路の変更あり or なし
- ・表土扱いあり or なし
- ・高低差10cm 超 or 10cm以下 など

Step4 計算

単価×面積×2

計算例（A:30a B:20a）

- ・水路の変更：なし
 - ・表土扱い：なし
 - ・高低差：10cm以下
- 助成単価：6万円/10a

事業費

6万円/10a×50a×2
=60万円
(助成額は30万円)



採択要件

- ☑ 農振農用地のうち地域計画を策定した区域であること
- ☑ 事業費が200万円以上であること
- ☑ 受益者数が農業者2者以上であること など…

例) 60万円×4箇所
あればOK!



問合せ先：農村整備部 整備課 TEL：028-626-3097

農地の貸し借りは農地バンクへ

2025 年 4 月から、農地の貸し借りは農地バンク法または農地法に基づくことになりました。



- 農業経営基盤強化促進法（基盤法）の改正に伴い、これまでの基盤法に基づく貸し借りが廃止され、2025 年 4 月から農地バンク法または従来の農地法に基づく貸借のみとなります。なお、基盤法による貸し借りは、契約期間満了まで有効です。
 - 農地バンク法に基づき農地を借りることができるのは、原則として地域計画（目標地図）に掲載された受け手（担い手）になります。
 - 農地法に基づく農地の貸借は従来のお通りです。
- ※農地の貸し借り・売買を考えている方は、まずはお近くの市町農政担当課、農業委員会又は市町農業公社にご相談ください。

マルシェ出展者募集

2026 年 2 月 11 日(水・祝)、JR 宇都宮駅東口交流広場で宇都宮市・上三川町産の農産物やそれらを使用した加工品、飲食物を販売するマルシェを開催します。

11 月上旬に河内農業振興事務所ホームページにおいて出店募集ページを開設予定です。出店可否は 12 月に通知し、応募多数の場合は抽選となります。

たくさんのご応募お待ちしております！



農業体験イベント掲載者募集

河内農業振興事務所では、食と農の理解促進や都市農村交流を目的に、管内の小学生へ農業体験イベント情報チラシを配付しています。

2026 年 3 月～ 8 月に開催されるイベントの情報を 12 月に募集予定です。掲載を希望される方は、企画振興課振興チームまで事前にご相談ください。

なお、事務所公式 SNS ではイベント情報を随時発信しますので、情報提供願います。



問合せ先：企画振興部 企画振興課 振興チーム TEL：028-626-3076

編集発行：栃木県河内農業振興事務所 経営普及部
発行日 令和7(2025)年7月 栃木県宇都宮市竹林町1030-2 TEL:028-626-3072 FAX:028-626-3071